

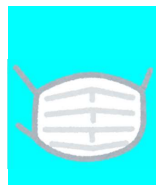
2021年12月23日

☆中高生に読んでほしい絵本 30 選

江戸取図書館便り 12月2号

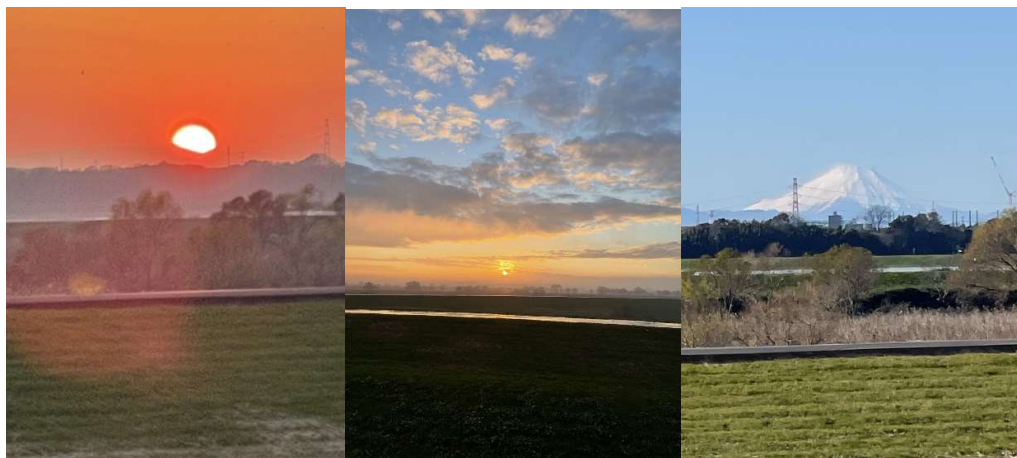


— 絵本紹介 —



* 冬至(2021年12月22日)

「日南の限りを行て、日の短きの至りなればなり」(『歴便覧』)



- ・「落陽」(16:20 12月11日撮影) ・「雨上がり夕焼け小焼け」(16:12 12月14日撮影)
- ・「昼間に見える冬の富士」(10:24 12月18日撮影)

* 取手市今年の冬至(12月22日)は、日の出6:47で日の入り16:30と日照時間9時間44分です
 ⇒「日の短きの至り」とは、日の入りの早いことではなく、日照時間の短いことを示しています
 * 取手市より富士山までの直線距離は、約134km 車だと有料道路優先で、約185kmです

*「何に此の師走の市に行く鳥」 松尾芭蕉

*「うぐひすの啼くや師走の羅生門」 与謝蕪村



「絵本は子どもが読むもの」と思っていませんか？ 中高生は絵本から最も遠くなる年代ではないかと思いますが、十代にこそ読んでほしい絵本があります。紹介する30冊はどれも絵本の奥深さを教えてくれる素晴らしい作品です。ぜひ手に取ってみてください。

「はてなぶつくす」

おすすめの本2冊をセットにし、書名が見えないように新聞で包みました。テーマを見て、面白そうだと思ったらぜひ借りてください。今回のテーマは「クリスマスの定番！」「東西怖い本対決」「人形は」で始まるミステリです。何が出るか、お楽しみ！



*『エリック』をおすすめします * 良いお年をお迎えください！(司書)